

フッキソウ（富貴草）は、別名キチジソウ（吉祥草）と呼ばれるツゲ科の常緑低木です。30cm程度と草丈が低く、頑健で、日当たりに植えなくても良いことから、日陰から半日陰のグランドカバーとして多様されています。常緑の肉厚な葉が美しく、年中青々としていて繁殖力も強いのが特徴です。葉の先端には緩い切れこみがあり、緑葉のほか斑入り品種もあります。根付いてしまえば、株分けしたり、挿し木したりして増やすことが可能。横へと増えていきますが成長は遅く広がりすぎて困ることはありません。春には白い小さな花が咲き、秋には乳白色の小さな実が少しつきます。日向でも成長しますが、葉が黄色に焼けることがありますのでご注意ください。



お手入れメモ

フッキソウは、北向きの日陰など他の植物の育ちにくい所でも平気で育つ性質の強さが特徴。日当たりや乾燥を嫌います。

- ＊特性 湿り気のある日陰から半日陰を好みます。
- ＊水やり 日陰で雨が降る場所なら水の必要はありません。土の表面が乾いていたらたっぷりと水やりを。
- ＊その他 草のように見えますが木です。成長が遅いので剪定は2～3年に一度くらいで大丈夫です。

